

令和元年5月25日17時30分
地 震 火 山 部

令和元年5月25日15時20分頃の千葉県南部の地震について

地震の概要

検 知 時 刻：5月25日15時20分

(最初に地震を検知した時刻)

発 生 時 刻：5月25日15時20分

(地震が発生した時刻)

マグニチュード：5.1(暫定値)

場所および深さ：千葉県南部、深さ38km(暫定値；速報値約40kmから更新)

発 震 機 構：西北西 東南東方向に張力軸を持つ正断層型

震 度：【最大震度5弱】千葉県長南町(ちょうなんまち)で震度5弱を観測したほか、関東地方から中部地方にかけて震度4～1を観測。

防災上の留意事項

この地震による津波の心配はありません。

揺れの強かった地域では、落石や崖崩れなどが起こりやすくなっている可能性がありますので、今後の地震活動に注意してください。

過去の事例では、大地震発生後に同程度の地震が発生した割合は1～2割あることから、揺れの強かった地域では、地震発生から1週間程度、最大震度5弱程度の地震に注意してください。特に今後2～3日程度は、規模の大きな地震が発生することが多くあります。

地震活動の状況

今回の地震発生後、25日17時00分現在、震度1以上を観測した地震は発生していません。

緊急地震速報の発表状況

この地震に対し、地震検知から3.6秒後に緊急地震速報(予報)を発表しました。なお、緊急地震速報(警報)については、発表基準(最大予測震度が5弱以上)に達しなかったことから発表していません。

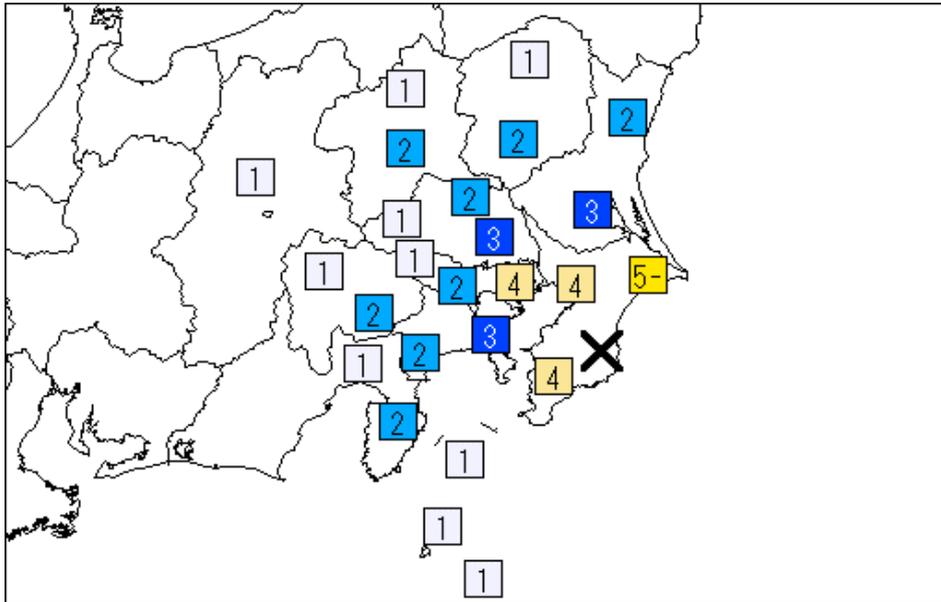
本件に関する問い合わせ先：地震火山部 地震津波監視課

電話 03-3284-1743

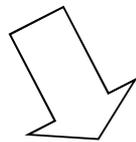
FAX 03-3215-2963

令和元年5月25日15時20分頃の千葉県南部の地震

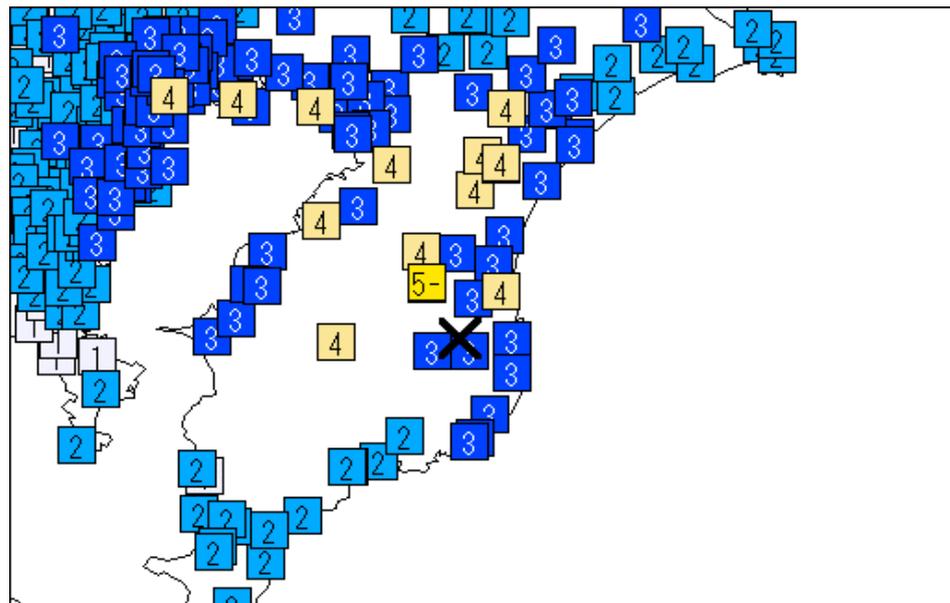
震度分布図



各地域の震度分布



凡例	
7	震度 7
6+	震度 6強
6-	震度 6弱
5+	震度 5強
5-	震度 5弱
4	震度 4
3	震度 3
2	震度 2
1	震度 1

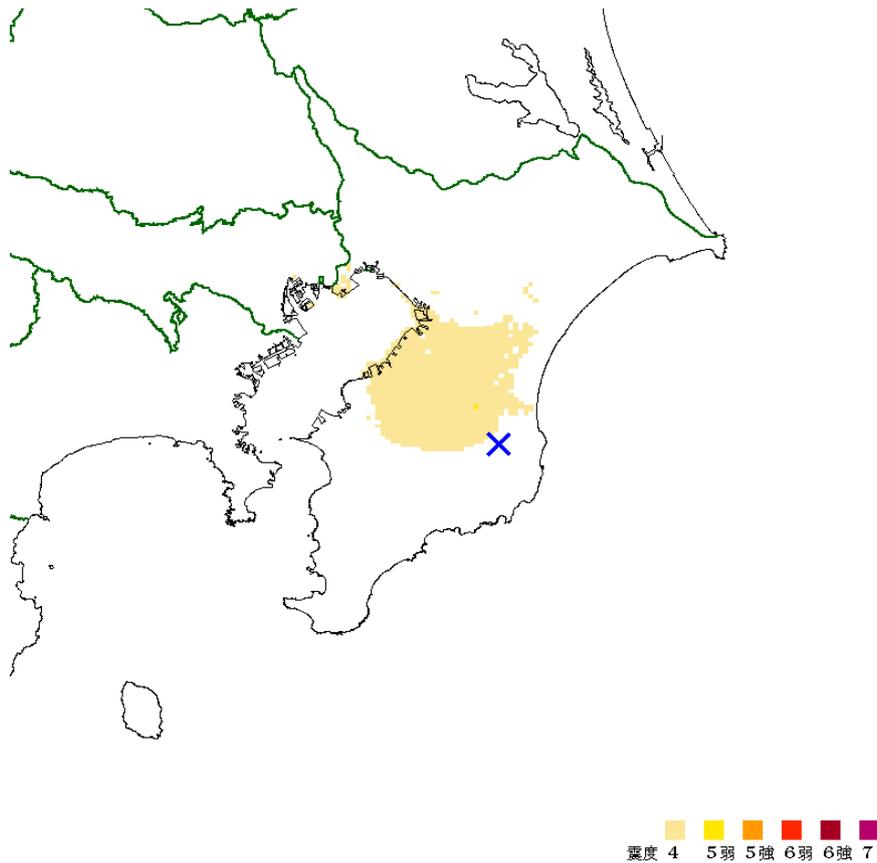


×:震央

各観測点の震度分布図 (震央近傍を拡大)

令和元年5月25日15時20分頃の千葉県南部の地震

推計震度分布図



[解説]

震度4の地域では、座りの悪い置物が倒れるなどしている可能性があります。

< 推計震度分布図利用の留意事項 >

地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがあります。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれますので、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがあります。

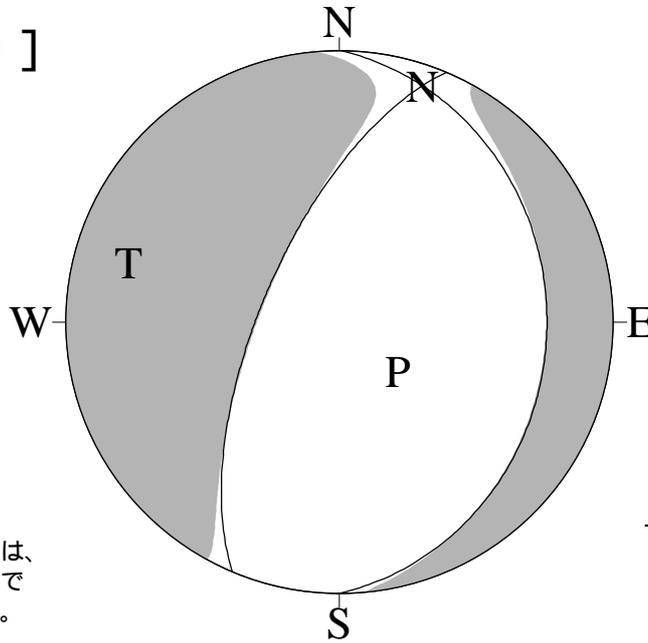
このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目してご利用下さい。

令和元年5月25日15時20分頃の地震の発震機構解 CMT解(速報)

西北西 - 東南東方向に張力軸を持つ正断層型

[CMT解(速報)]

Mw=4.9



セントロイドの位置

北緯 35度23分

東経 140度18分

深さ 約40km

セントロイドの位置とは、地震の断層運動を1点で代表させた場合の位置。

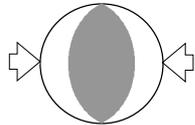
下半球等積投影法で描画

P：圧力軸の方向

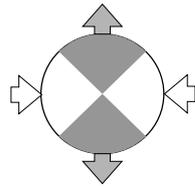
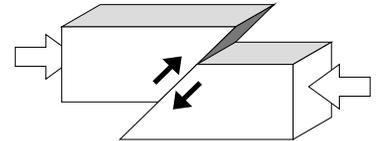
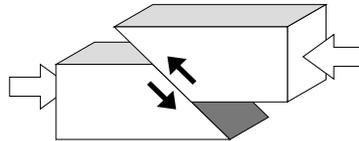
T：張力軸の方向

発震機構解 [CMT解] について

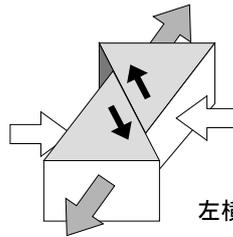
圧力軸に注目した場合の例



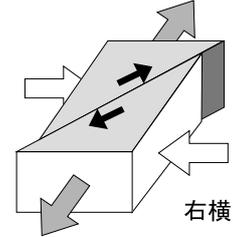
逆断層型



横ずれ断層型

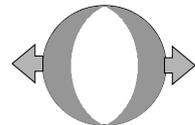


左横ずれ

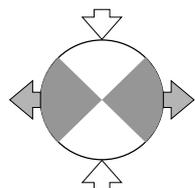
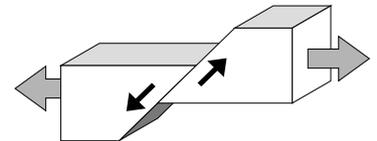
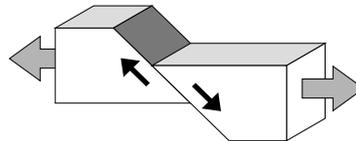


右横ずれ

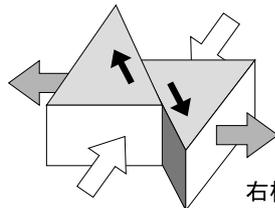
張力軸に注目した場合の例



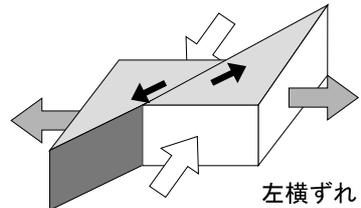
正断層型



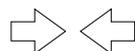
横ずれ断層型



右横ずれ



左横ずれ



圧力 (押す力)



張力 (引く力)



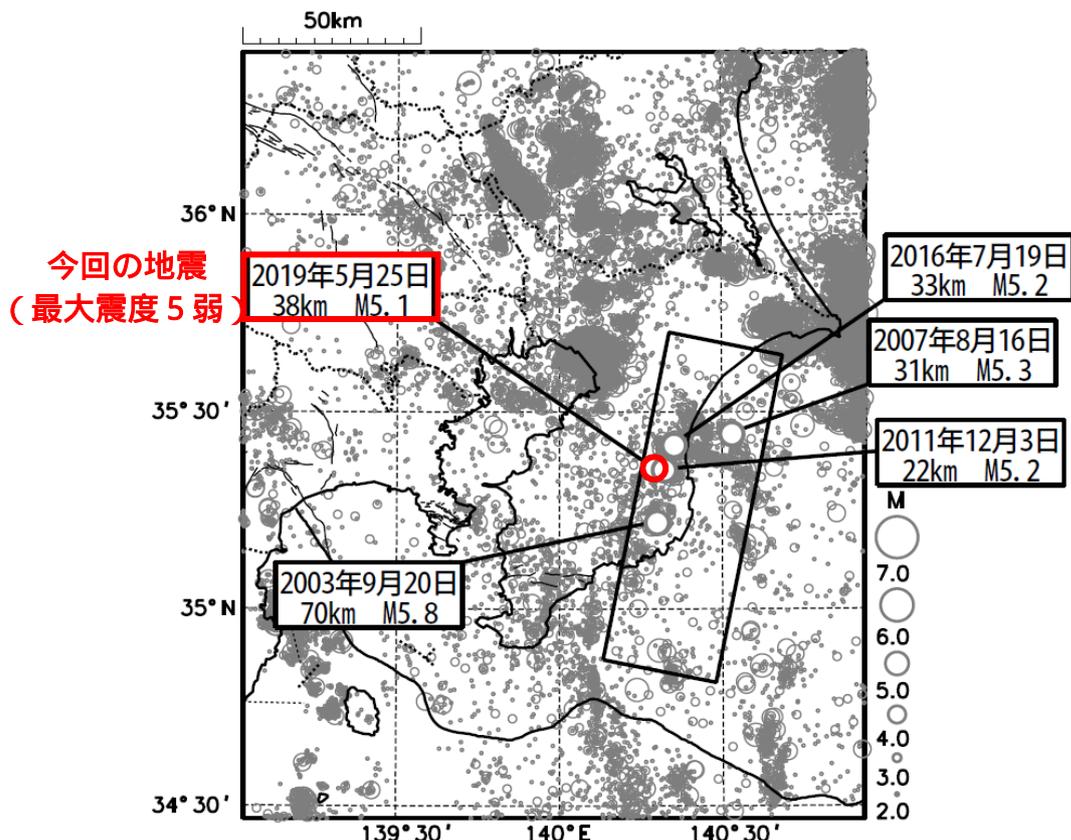
断層がずれる方向

令和元年 5月25日 千葉県南部の地震 (発生場所の詳細)

震央分布図

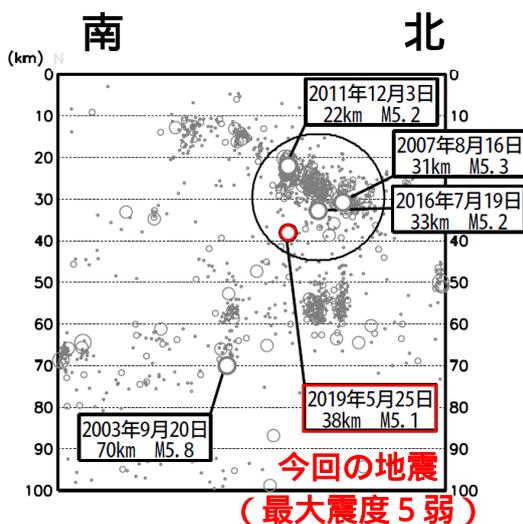
(1997年10月1日～2019年5月25日16時30分、深さ0～100km、M2.0以上)

2019年5月25日以降の地震を黒く表示



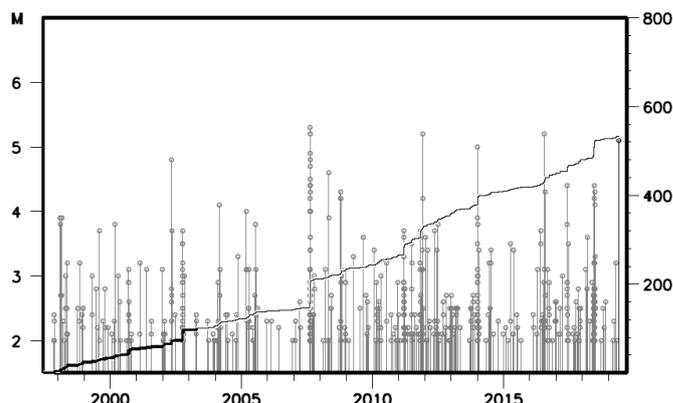
丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。

上図の四角形領域内の東西断面図



今回の地震
(最大震度5弱)

左図の楕円領域内の地震活動経過
および回数積算図

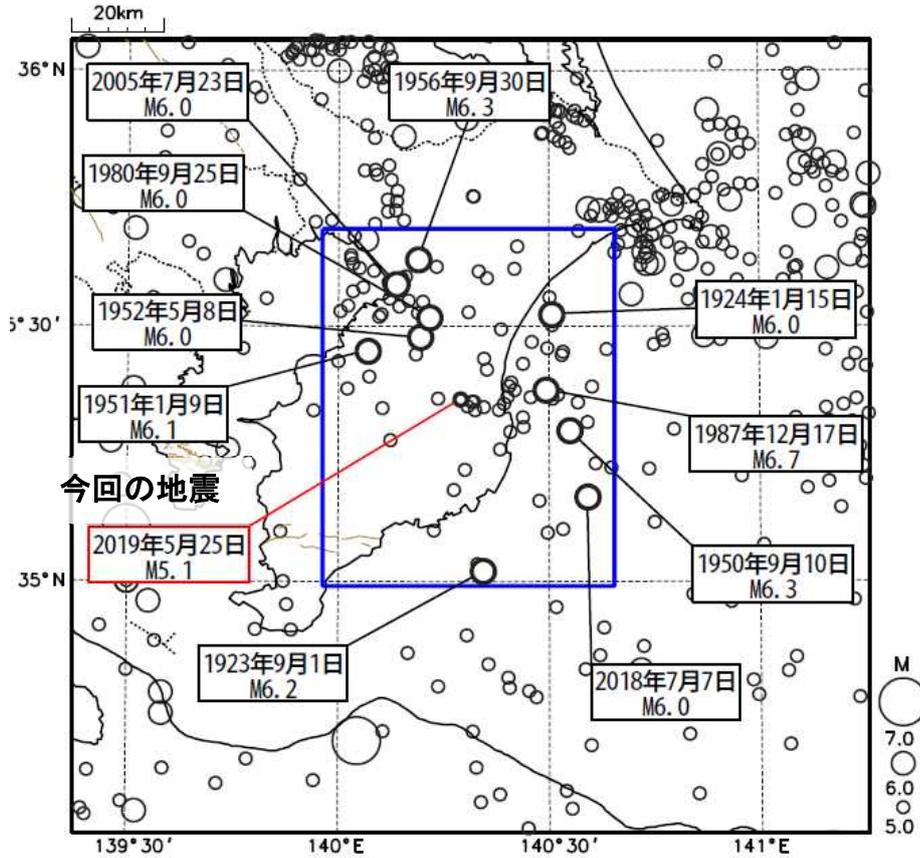


横軸は時間、縦軸は左がマグニチュード、右が地震の積算回数。折れ線は地震の回数を足し上げたものであり、縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。

令和元年5月25日 千葉県南部の地震 (周辺の過去の地震活動)

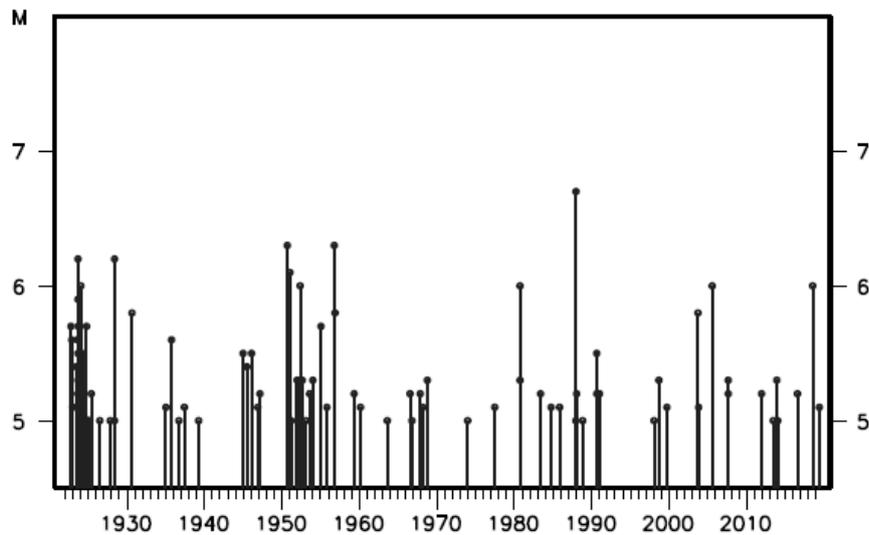
震央分布図

(1922年1月～2019年5月25日16時30分、深さ0～100km、M5.0以上)



丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。

上図の四角形領域内の地震活動経過図



横軸は時間、縦軸はマグニチュード、縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。